

## 第66回東日本実業団陸上競技選手権大会 報道取材に関するお願い

本大会の開催にあたり、報道関係の皆様には支障なく取材して頂くために、下記の要領にて取材・報道体制を規定しております。取材はスポーツ報道目的のみとし、取材時は本要項の全ての内容に同意したものとみなしますので予めご了承ください。

また、大会運営・競技進行に支障のないよう、競技役員の指示には必ず従ってください。指示に従っていただけず支障となるような行為があったと判断した場合は退場していただく場合もございます。

### 1. 取材団体・制限について

#### (1) 報道取材可能団体

日本新聞協会・日本雑誌協会・日本スポーツニュース協会・日本スポーツプレス協会・日本外国特派員協会の各加盟社、陸上競技専門誌等、スポーツ報道を目的とするメディアに限ります。

※上記に該当しない場合など、主催者の判断により取材をお断りすることがあります。

※なお、**参加チーム企業関係者（参加チーム企業広報・参加チーム企業から委託された業者等も含む）は対象外**です。別途、東日本実業団陸上競技連盟までお問い合わせください。

#### (2) 取材人数制限について

新型コロナウイルス感染症が第5類の位置づけとなりましたが、記者席等のスペースも限られておりますので、各社最小人数でご対応いただきますようご協力をお願い致します（主催・後援社は除く）。

## 2. 大会当日の受付および入場について

### (1) 報道受付

**報道受付 ⇒ 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場 1Fエントランス内**

・受付開始 5月18日(土)=**午前8時～** / 5月19日(日)=**午前8時30分～**

※上記以前の入場はご遠慮ください。時間は変更になる場合があります。

・受付時は以下を必須とします。

①名刺のご提出とご記帳をお願いします (名刺は初回のみ。記帳は毎回。※クルーの場合は代表のみでも可)

②報道受付後、プログラムとIDまたはビブスをお渡しします。ID及びビブスは常時着用をお願いします。再貸与はいたしませんので、紛失しないよう取り扱いは厳重にお願いします。またID及びビブスは第三者へ譲渡・貸与できません。受付を済ませた本人のみ有効です。

### < 注意事項 >

初回受付時にお渡ししたID及びビブスは、取材期間中は各社で管理してください。取材最終日には必ず、報道受付に返却してください。

## 報道受付（周辺エリア図）

※期間中毎日、受付を済ませないと入場できません。

※補助競技場、投てき場への入場はご遠慮ください。



### 3. 取材について

#### (1) 報道 I D・ビブスの着用

受付時に、以下のとおり報道 I D及びビブスをお渡しいたします。写真・映像の撮影は、ビブス着用者のみ可能ですので、取材活動中は必ず常時着用してください。

種別	報道 I D	ビブス	備考
記者		なし	I Dのみ着用 ※撮影不可。 ※IDのデザインは変更となる場合があります
スチール	なし	 	I Dなし・ビブスのみ着用 ※ペン・カメラ兼用の方は スチール扱いでビブスを着用
TV・ENG		 	I Dなし・ビブスのみ着用 ※インフィールドでの撮影不可

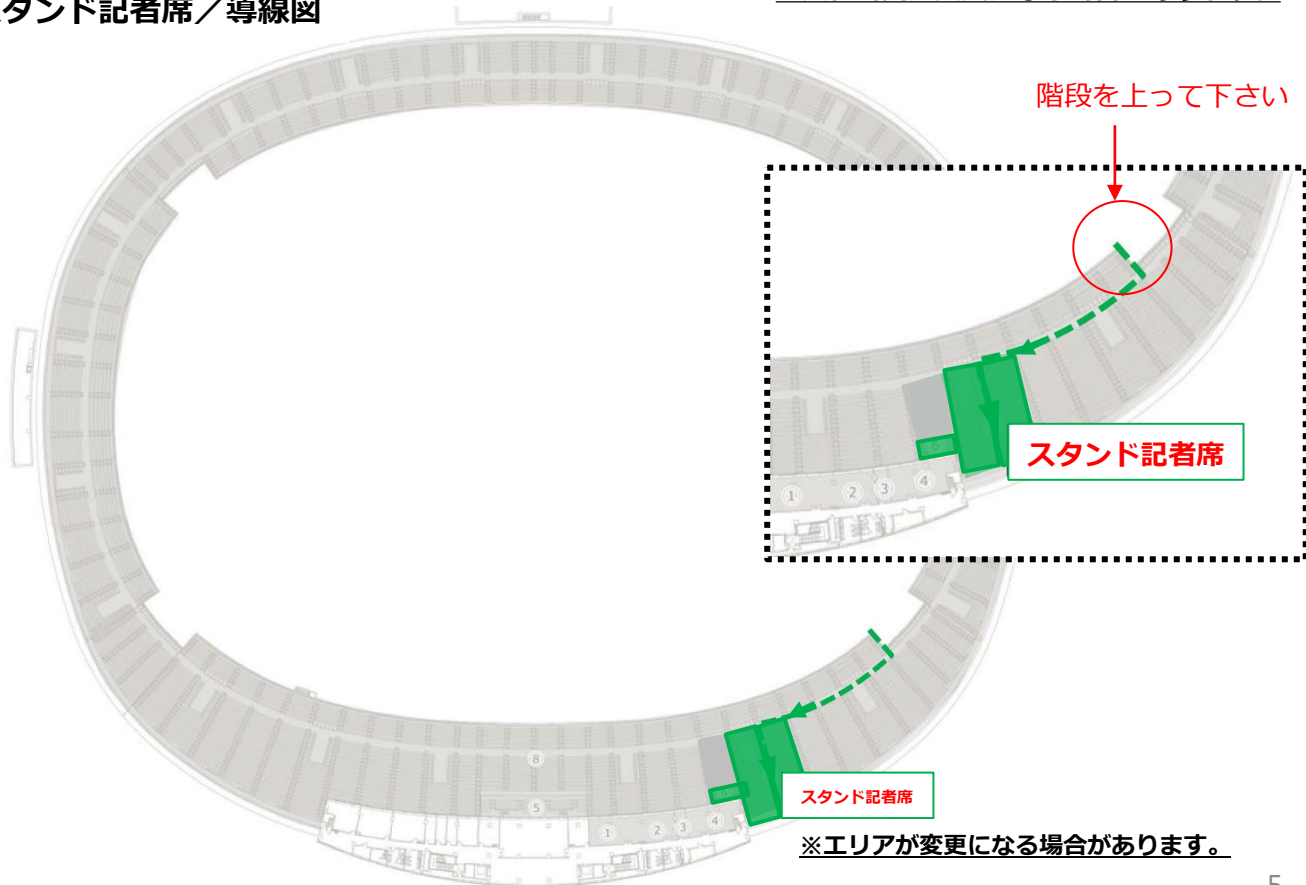
#### (2) プレスルーム、スタンド記者席について

- ・陸上競技場 1 F にプレスルームを設置いたします。(p.5参照)
- ・スタンドの指定エリアに記者席を用意しています。(p.5参照)  
※両エリアともスペースに限りがあります。各社譲り合ってください。
- ・プレスルームは毎日、最終競技終了後 1 時間で閉室と致します。  
スタンド席を利用の方は、競技終了後速やかにご退場ください。
- ・インターネット回線の設備はございません。各自でご用意をお願い致します。
- ・プレスルーム・スタンド記者席以外の会場内コンセントは競技運営に支障をきたしますので使用しないでください。
- ・会場内での盗難等の被害につきまして主催者側では一切関知いたしませんので、貴重品の管理にはご注意ください。

## プレスルーム (1F) / 導線図



## スタンド記者席 / 導線図



### (3) 記者(ペン)の皆様へ

- ・原則、自由取材となります。ただし、**取材対象者の承諾を各社個別にご確認下さい。**
- ・ビブス未着用者、ペン記者（IDのみ着用者）による撮影は、いかなるエリアにおいてもできません。カメラ撮影を兼任する場合はあらかじめスチールで受付をお願いします。


### (4) スチールカメラの皆様へ

- ・他の大会において、インフィールドでの撮影時に投てき物との衝突事故が発生しております。競技役員の指示に従っていただいた上で、撮影の際は十分ご注意ください。
- ・インフィールドでの撮影において、三脚の使用は禁止です。手持ち又は一脚を使用し、低い位置からの撮影をお願いいたします。
- ・スタンドからの撮影は可とします。ただし撮影エリアを制限する場合がありますので、競技役員の指示に従ってください。
- ・フラッシュを用いた撮影は、ご遠慮ください。
- ・競技運営上、撮影エリアを制限・変更する場合があります。許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。
- ・リモートカメラの使用は、競技役員の指示に従ってください。
- ・撮影は主催・後援社のカメラを優先させていただきます。

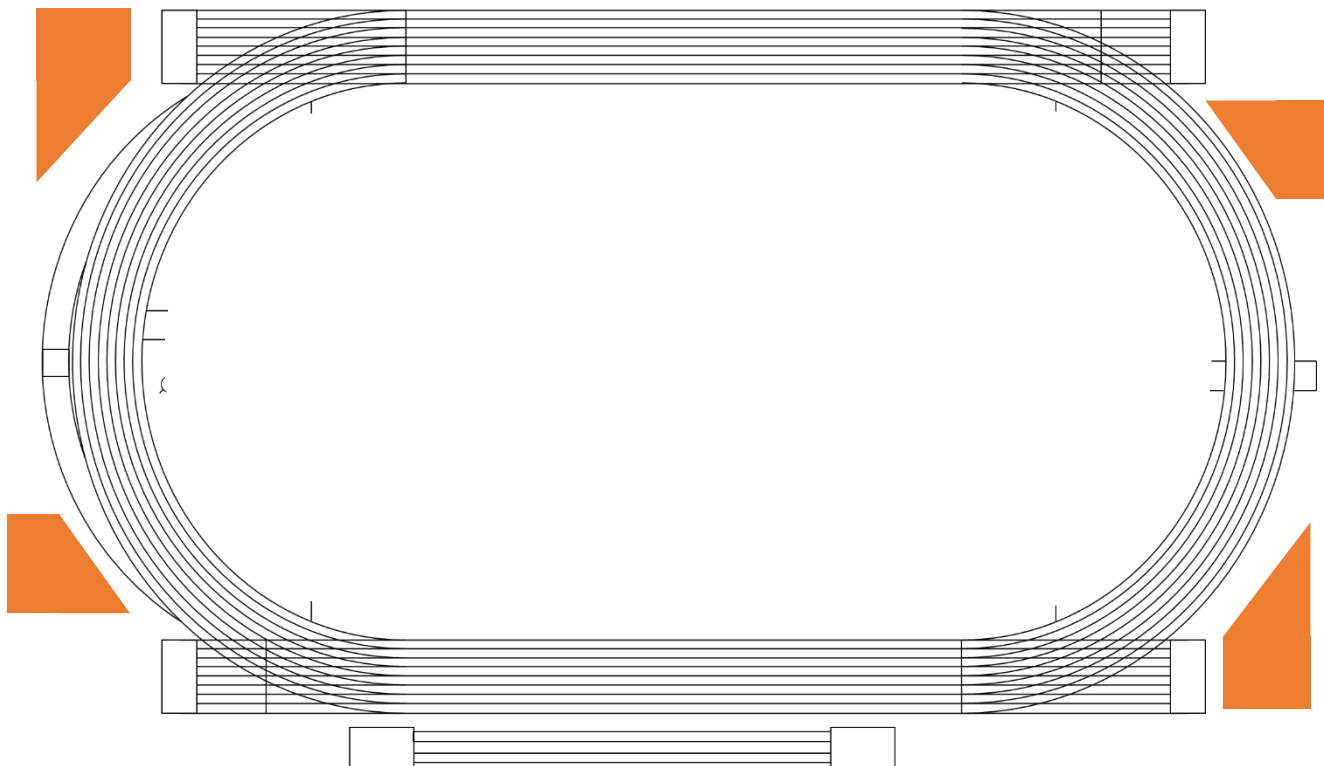
### (5) TV/ENGの皆様へ

- ・インフィールドでの撮影はできません（アウトフィールド、スタンドは可）。  
※主催者のLIVE配信カメラは除く。
- ・取材映像の使用につきましては、スポーツ・ニュース報道に限らせて頂きます。また取材映像の二次利用および販売目的の撮影はお断りします。
- ・競技運営上、撮影エリアを制限・変更する場合があります。許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。
- ・撮影は主催・後援社のカメラを優先させていただきます。

(6) 撮影エリア図 **※エリアが変更になる場合があります。**

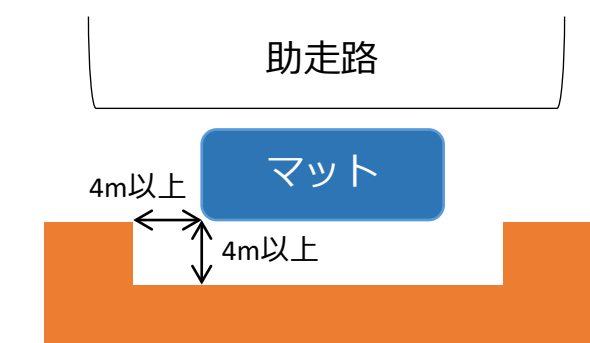
※  …… 報道カメラエリア

【トラック種目】

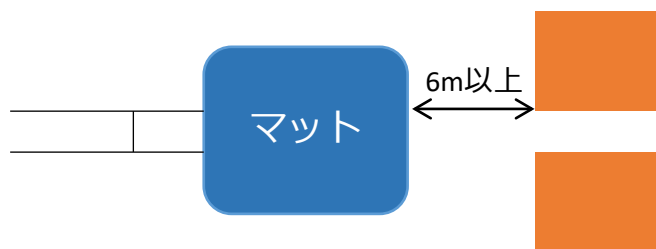


【跳躍種目】

○走高跳



○棒高跳

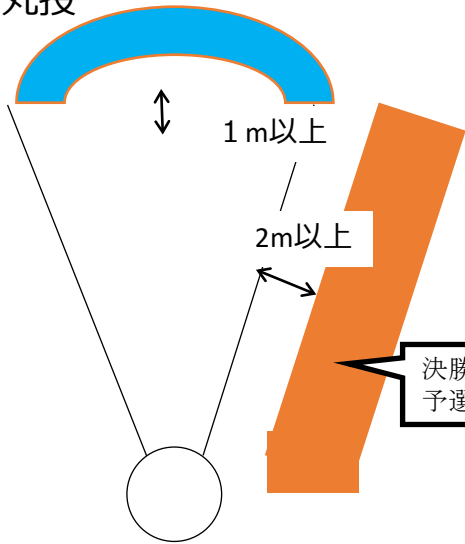


○走幅跳・三段跳

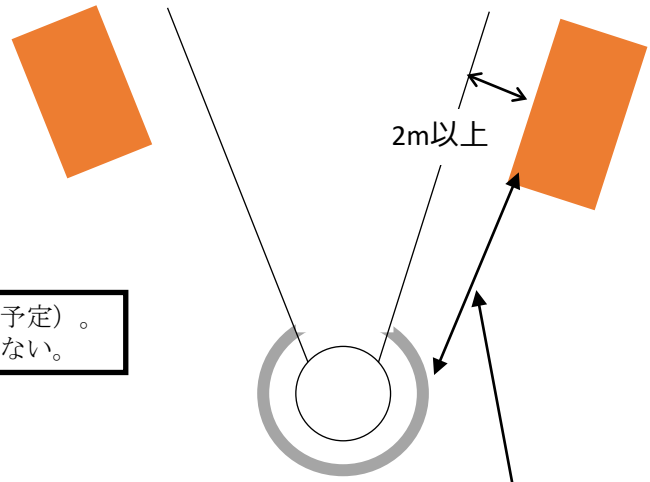


## 【投てき種目】

### ○砲丸投



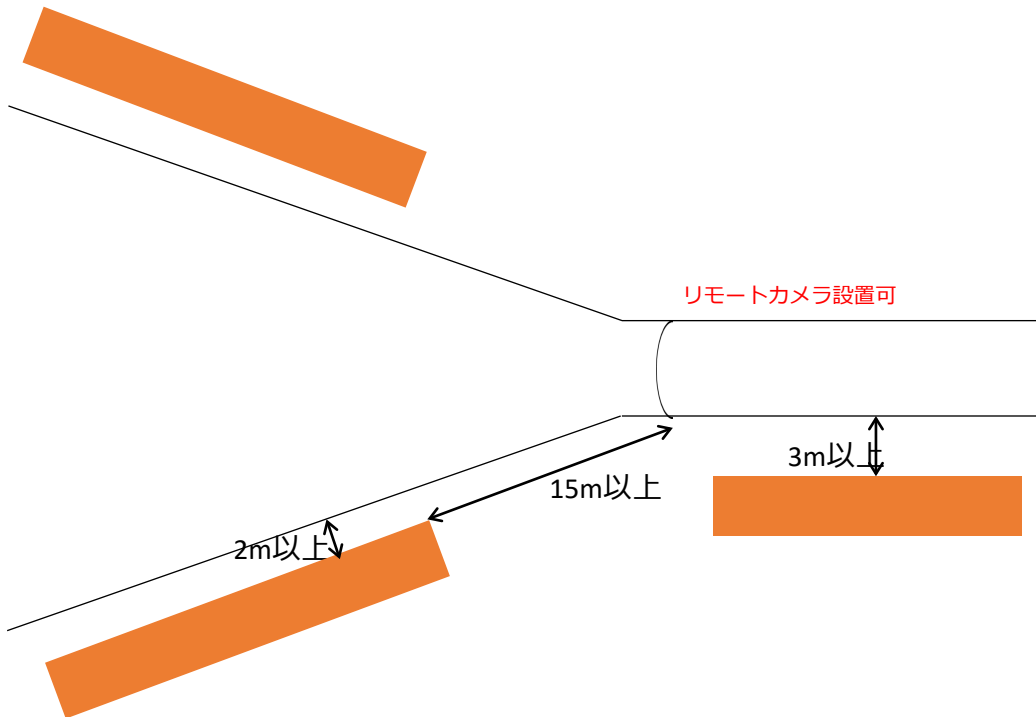
### ○円盤投・ハンマー投



決勝のみ設置（予定）。  
予選時は設置しない。

円盤投：50m以上  
ハンマー投：60m以上

### ○やり投



※投てき場（練習会場）の入場はできません。



#### 4. 競技結果について

- ・各競技終了後、競技結果(リザルト)をプレスルームに配布予定です（配布方法が変更になる場合があります）。
- ・当日、記録に関するお問い合わせは報道受付にてお願いいたします。

#### 5. その他

- ・練習会場（補助競技場、投てき場）への入場はご遠慮下さい。
- ・競技前および練習時等の取材はお断りします。
- ・本要項の内容につきましては、競技運営上の都合により大会当日も含め変更する場合がございます。その際は競技役員の指示に従ってください。
- ・その他、本大会に関するお問い合わせは、以下の連絡先をお願いいたします。

●大会に関するお問い合わせ先●

**東日本実業団陸上競技連盟 事務局**

〒101-0032

東京都千代田区岩本町2-10-2 神田ウサミビル601号

TEL:03-3861-6116（平日10時～17時）